

岩手県告示第 834 号

森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 33 条の 3 において準用する同法第 29 条の規定により、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定である旨農林水産大臣から通知があった。

平成 19 年 12 月 11 日

岩手県知事 達 増 拓 也

1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的 次に掲げる告示で定めるところによる。

昭和 47 年 8 月 18 日農林省告示第 1461 号（1 に係るものに限る。）

2 保安林として指定された目的 水源のかん養

3 変更後の指定施業要件

（1）立木の伐採の方法

ア 主伐に係る伐採種は定めない。

イ 主伐として伐採することができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

（2）立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次のとおり」は、省略し、その関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び西和賀町役場に備えておいて縦覧に供する。